

A GIFT FROM THE BASEMENT

# The Velvet Teen 来日！ 日本から愛をこめて

この来日公演が、彼らを愛する皆さんにとっても、  
これから彼らを知ることになる皆さんにとっても、  
どうか特別な贈り物となりますように

*The Velvet Teen Japan Tour*

oaqk presents

JAPAN TOUR 2015 in SENDAI

## The Velvet Teen All Is Illusory

11/1(SUN) SENDAI CLUB SHAFT

w)ATATA/curve/Qurage + tetsu.suzuki (oaqk) /Waikiki Champions

OPEN 13:30 START 14:00/TICKET ADV¥3,000 DOOR¥3,500(1deink order)

e+/ローソンチケット(Lコード24950)/楽天チケット各チケットプレイガイドにてチケット発売中

10/31 (SAT) aomori SUBLIME

w)ATHLETIX/kallaqri/Source Age/curve

OPEN 19:30 START 20:00/TICKET ¥ 3,500/¥4,000 (D別)

e+/Lコード:24933/会場にてチケット発売中/問い合わせ SUBLIME 017-773-0377

最新作「All Is Illusory」を携えてカルフォルニア出身のロックバンド

「The Velvet Teen」の5年ぶりとなる来日公演が決定!!

来日は Mew と共演した 2003 年以来 4 回目、7 カ所公演の大規模ジャパン・ツアー実施

# THE VELVET TEENの 世界へようこそ

## 地下室からの光

敢えて the velvet teen の音楽を例えるとすれば頭上からの光ではなく暗がりの道を照らすそんな優しい光 なんじゃないかなと僕は思う。1stアルバムからずっとファンですが本当に多難というか紆余曲折の多いバンドであるのにも関わらず独特のゆっくりとした歩調でよくぞ今作に行き着いてくれたと心から喜んでいる次第です。例えば2000年以降jimmy eat worldやdeath cab for cutie等インディー、ギターロック、エモと称されるバンドがメジャーシーンへ次々と躍進を遂げ、後追いのバンドが浮かんでは消えてを繰り返す中、独特ののんびりとした確かな歩みでthe velvet teenは世に名作を送り出し続けて来た。前述の二バンドもそうですがJEWはclartiy、DCFCはthe photo album等インディー時代にその後の躍進を予感させるどんでもない名作を発表している。そしてthe velvet teenの1stも当時出会った誰もがその後の躍進を疑わなかった事でしょう。僕もその一人です。

ある意味ロックバンドとしては最小編成の3ピースでとてつもない完成度を見せたout of the fierce paradeの成功に一切固執する事無く2ndのelysium、3rdのCum Laudeと常にその才能の豊かさ、音楽に対する探究心を炸裂させ続け、コマメシャリズムや成功を度外視したミュージシャンシップに溢れる希有なバンドとも言える。個人的にはradiohead等モンスターバンドと称されるような存在へこの人達は絶対になるんだろうと信じて疑わなかった。でもそうはならなかった。様々な困難があったにせよ、僕は彼らが敢えてこの道を選んで来たんだと今は確信しています。彼らは全てを覆い尽くす光の中に埋没するのではなく地下から強烈な光を放ち続ける事に意義を見出しているのだと。商業的な成功という意味ではあらゆる選択肢を持ち得たはずの存在が今、僕らのシーンに街に来ます。彼らが辿った道、乗り越えた苦難、その全てが今、今日もバンドを続けている励みでも

ありました。自分もcurveというバンドを始めて今年で13年目になりますが今でも音楽で生計を立てたいと強く思っています。でもどんな商業的な成功よりも今回のこのツアーは自分にとって生涯の宝になります。あの世に逝っても自慢します。そして鬱屈した二十歳の自分にお前は絶対売れないけど14年後にはthe velvet teenと共演するんだぜと伝えてやりたい。バンドには夢がある、同様に地下室から放ち続ける光にも、どうか音楽を愛する皆さんを、ライブハウスを愛し続けて行動に移して下さい。必ずダイレクトに反応が返って来ます。青森、仙台と共演させて頂きますが、何でてめえらが…云々と言われぬ様、僕らも仕上げて参りますのでどうかよろしくお願ひ致します。the gift from the basement.鍵を壊して開けた扉は閉じる事は無いのです。

curve 羅悠晴



## TVT来日に寄せて：見所編

いやあ、遂に再来日しますねThe Velvet Teen。TVTに対する想いや熱量は青森のライブを企画したイズミさんと、共演するcurveの羅君に任せるとして、俺はちょっと違う視点で今回のTVT来日に関する事を綴ろうと思います。まず、なんかいいんですよね。今回の来日って、最近の海外アーティストのライブって、余程有名じゃない限りは東名阪で終わりじゃないですか。それが青森や仙台にまで来てくれる。それが嬉しい。聞けばTVTの『折角日本に行くんだから沢山ライブをやりたい』っていう希望から決まったらしくて、それだけでTVTっていうバンドが信用出来るじゃないで

すか。そして共演するバンドも集客が目的じゃなく、TVTを愛してるバンドが出演し、サポートするっていう内容で。今まで色々な来日アーティストのライブに出演させて貰いましたが、こういうライブって悪くなる筈がないんですよ。ステージの上も下も『好きなん』しかないんで。それから今回、各地の招聘元もDIYというか、TVT好きが請じて集まった個人なので、凄くファン目線というか、チケット代も大幅に抑えてあったりして、一般的な音楽ビジネスとしての『興行』ではないかも知れないけど、そこには『自分の好きなバンドを気軽に観て欲しい』というピュアな想いがあるん

ATATA 奈部川光義



じゃないかと思えます。なんだか口幅ったい事を書き連ねましたが、俺達ATATAもTVTや招聘元のそんな心意気に共感したからこそ、仙台までライブをしに行く事にしました。当日はライブが終わったフロアで、TVTも俺達もお客さん達もきっと和気藹々と過ごせるんじゃないかなと思います。レコードにサイン貰ったりだとか、一緒に写真を撮ったりだとか、拙い英語でコミュニケーションを取ってみたいりだとか。それがこういうライブの醍醐味だし、お客さんにもそれを是非体験して欲しいと思う訳です。一緒に楽しみましょう。

## A SPECIAL GIFT TO YOU

雪が降り始めるほんの少し前の、あの匂い。東北の、特に雪の多い土地に住む人なら、きっと知っているのではないかと思います。私がヴェルヴェット・ティーンの新アルバム「Out of the Fierce Parade」の1曲目に収録されている「A Special Gift to You」という曲を初めて聴いた時に感じたのは、まさにあの匂いでした。見上げた空からもうすぐ小さな雪片がひらひらと舞い落ちてくる時の、あ

の感じがそのまま音になったような、そんな感覚。そういえば、彼らが初めて日本にやって来たのも、ちょうど今のように冬の訪れを間近に控えた頃でした。だからなのか、この季節が来る度に私は彼らのことを思い出すのです。この秋、彼らは初めて東北の地を踏み踏みます。厚手の上着が恋しくなる頃、きっと木々の葉も美しく色付いていることでしょう。早いところでは、そろそろ小雪がちらつき始めて

## A SPECIAL GIFT TO YOU

アカイシズミ



いるのかも知れません。そんな季節に彼らと再び出会うことを、自分の生まれ育った仙台と青森という二つの場所に彼らを迎え入れられることを、心から嬉しく思います。13年間、ずっと待っていました。この来日公演が、彼らを愛する皆さんにとっても、これから彼らを知るようになる皆さんにとっても、どうか特別な贈り物となりますように。

## 仙台から発信する

来日します。しかも仙台、青森でも公演します。来日アーティスト公演は東京名古屋大阪(いわゆる東名阪)のみ、最近では東京公演だけの場合も増えています。東名阪以外の地域の音楽ファンは宿泊交通費をかけて見に行くしかなくなります。そうしてまで見に行ける人がどれくらいいるか、、、と悲観的なことばかり並べるつもりはありません。アーティストがツアーに来たくくなるような土地にしてけば良いのです。「なにかあの土地は面白そう」「盛り上がってる」「ライブ

やって良かった」など感じてもらうこと。あとは経済的に問題なければ。これらは簡単ではないですが、今宮城ではそういうことを本気でやろうとしている若い人達がいます。大きなスポンサーもなく個人の有志で主催している「PARCROCK ISHINOMAKI」「LANDMARK FESTIVAL」「SANMA FES」、年間を通して石巻のディスコシーンを創出し、盛り上げる「KOTOBUKI DANCEHALL」など、東京では目にかかれない動きが起こっています。

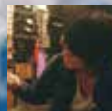
oaqk 鈴木哲也



実は、こういう動きは各地域で大なり小なり起きていて、それが連鎖してくれば多種多様なシーンができるのではないのでしょうか。そう、自分たちが憧れたUSインディーシーンのように。そんな想いを密かにこめて、TVTの仙台公演を主催させてもらっています。この1つが、次の動きに繋がることを願って。

## velvet teen と仲間達

DEEPSLAUTER  
yasuyuki ogawa



音楽には夢がある。だけど何が起るか誰  
もわからない。

大好きなバンドと一緒にライブをする事  
だって、海外でライブする事だって、はた  
また音源をリリースして親から「聴いた  
よ」と突然メールが送られてくる事だっ  
てある。

今回、oaqテツ氏、ATATAナベさん、curve  
ゆーせー君の大人の悪巧みにより、この  
ような機会を頂いた。折角なので、駄文を  
残したいと思う。

私と"The Velvet Teen"との出会いは、  
"curve"のゆーせーくんから2002年にリ  
リースされたファーストアルバム「Out of  
the Fierce Parade」を借りた事から始まる。  
名前は知ってたけど聴いた事無い音楽  
って一杯あるよね。"The Velvet Teen"は  
その立ち位置にいた。2曲目に収録され  
た『Radiopathy』が流れた瞬間、体中から  
熱い刺が外に勢いよく出るかのような衝  
撃が走ったのを覚えている。プロデュー  
スに"Death Cab for Cutie"の"Chris Walla"  
が担当していた鬼メロディとキラベース  
ライン、何より「wake up」と繰り返すリ  
リックに乗る「唄」に鳥肌が立ちっぱなし  
だった。コレを書いている今も聴いてい  
て鳥肌が立つのだから、我がバンド

DEEPSLAUTER ドラマーコーリンの言葉  
を借りると『ホンモノ』だ。

ゆーせー君は10年以上も前から"The  
Velvet Teen"を愛していて、熱い想いを  
小岩の三平あたりで餃子を食べながら夜  
な夜な語った物だ。まさか10年以上経  
って一緒に出来るチャンスが訪れるん  
なんて、あの頃の小岩で殴り合いの喧嘩  
ばかりしていた"curve"からは想像も  
していなかった。夢だらけの奇跡だ。

先日、"DEEPSLAUTER"はフランスの  
バンド"Birds in row"との来日ツアー  
を終えた。30歳を過ぎて何してんだ感  
はそりゃある。だけど、だけどね、大  
人になるにつれ、仕事が忙しくなりガ  
ンガン活動していたバンドも休止・解  
散が目立ち始めているけど、「いやいや  
、仕事をガチでやりながらだって、ツ  
アーも出来るし、何なら招聘だって  
できるよ」ってのを知ってもらいたく  
って挑戦してみた。っていうと大げさ  
だけど、私達の周りにいるバンドは、  
ATATAをはじめみんな『仕事』と『  
バンド(その他クリエイティブな活動)  
』そして『家庭』のバランスを保って  
いる。どれかがかけたらダメな連中  
が多い。少なくとも私やATATAの池  
谷なんかはそう。

そんなオッサン達が、海外のバンドをサ

ポートして「本気」で1日を作り上げる。  
その日、その瞬間は実際に体感しないと  
説明出来ない。凄まじく(何だかよくわ  
かないけど)面白いアレ。実際に今年  
2015年8月2日、我々はATATAワン  
マンin名古屋に邪魔した。日曜お  
昼。100人以上の連中があの現場に  
いた。本当に驚いた。面白い事好き  
な連中は「やり手側」だけではなく「う  
け手側」にも居た。そう、その場所・  
瞬間は全員で作り上げる事なのだ。  
だから『実際に体感しないと説明出来  
ない。現場で。』なのだ。

現在、YouTubeやSoundCloud等の  
ストリーミングサービスがネット上に  
転がっている。

2秒でいい。Google先生に「The  
Velvet Teen」と入れてみて。どんな  
音楽かすぐにわかる。好きとか嫌い  
とか主観はあとでいい。ただ「現場  
で更に楽しむため」に1日のうち、  
たった数秒を使ってもいいと思う。  
さあ、面白い事が起きそうな予感  
しかない。当日、泣くと思うけど。笑

## The Velvet Teen "All Is Illusory" JAPAN TOUR 2015

TOKYO	10/26 (MON)	新代田FEVERw)LOSTAGE/cinema staff
AICHI	10/27 (TUE)	池下CLUB UPSETw)LOSTAGE/TheSpringSummer
OSAKA	10/28 (WED)	CONPASSw)LOSTAGE/TheSpringSummer
AOBORI	10/31 (SAT)	aomori SUBLIMEw)ATHLETIX/kallaqri/Source Age/curve
MIYAGI	11/1 (SUN)	CLUB SHAFTw)ATATA/curve/Qurage + tetsu.suzuki(oaqk)/Waikiki Champions
TOCHIGI	11/2 (MON)	宇都宮HELLO DOLLYw)INK/and more
TOKYO	11/3 (TUE)	新宿NINESPICESw)Morestage